

2015. 6. 30.

JSAF メールマガジン 2015 年春・夏派遣 第 7 号

海外留学中最新情報をお届け！

JSAF 派遣生のみなさん、こんにちは。

さて、6 月 27 日をもって、2015 年夏派遣生全員が無事現地に到着し、学部留学というあらたな挑戦へのスタートを切りました!!

ついこの間皆さんのオリエンテーションを終了したばかりのような気がしますが、月日が経つのは早いものです。皆さんは、もう何年も前の出来事のような気がしますか？それとも、つい先日のような感じがするのでしょうか？

メールマガジン第 7 号を送信します。

安否確認も兼ねていますので、毎回必ず最後まで確認の上、すぐに返信してください。

万が一、届いていないという派遣生は大至急 JSAF までお知らせください。

※返信時には、件名もしくはメールの最後に必ず派遣先大学名と氏名を記載すること

※【JSAF2015 年春・夏派遣生専用 Web ページ】<http://japanstudyabroad.org/Dispatch-student/>

○●○

今週の目次

■1■今週の定期連絡【返信期限：7 月 7 日（火）】

2□Academic Probation(現在学部履修中の学生向け)

■3■危機管理情報

4□貴重品チェック

■5■ボストンキャリアフォーラムのご案内（アメリカ）

6□派遣生の皆さんからの近況報告紹介

●○○

■1■今週の定期連絡：7 月 7 日（火）までに返信をお願いします

今回は、以下の内容を中心に近況をお知らせ下さい。

※返信時には、件名もしくはメールの最後に必ず派遣先大学名と氏名を記載して下さい。

1) 夏休みの予定 **※未報告者のみ**

夏休みの予定連絡がまだの方は、以下 5 点を必ず事前に JSAF に連絡して下さい。

緊急時に皆さんがどこにいるかわからないと、迅速なサポートができなくなってしまいます。

必ず事前報告を徹底してください。

1. 夏休みの予定、旅程

2. 旅行の場合、滞在先住所と連絡先（知り合いの家に滞在する場合はその人の名前を含む）

3. 同伴者

4. 保護者の同意を得ているか

5. 旅行の場合は詳しい旅程（飛行機/バスのスケジュールなど）

【例】8/25 500 Amtrack 8:30AM ポートランド-Union Station 発 同日 12:10 PM シアトル-King Street Station 着

2) 【全派遣生対象】留学先の大学で好きなところ・馴染めないところ※到着間もない派遣生は3) について報告してください。

留学先の大学で一番「いいな」と思う点、なかなか馴染めない点は何ですか？

ホームステイ・寮生活、ジム設備、などなど 日本の大学に持って帰りたいと思う制度や施設、キャンパスライフの一面など皆さんの意見をお聞かせください。

もちろん、大学に関するものであれば、どんなことでも結構です！

3) 到着後の現地での様子【到着間もない派遣生対象】

現地到着直後は、荷解きやオリエンテーションなどバタバタした日々が続いていたかと思いますが、そろそろ生活のリズムにも慣れはじめてくる頃だと思えます。

落ち着いた中で、あらためて下記について教えてください。

1: 留学先の大学やその周辺(驚いたことや感動したことなど)

2: 滞在先について(ホストファミリーまたはルームメイトがどんな方で、毎日どんな風に毎日を過ごしているか詳しく教えてください)

3: オリエンテーションの様子(その他、現地で感じたこと、考えたことなど)

4) 来学期の履修科目について教えてください。【学部履修予定で未報告者対象】

※履修科目の報告は、科目番号/科目名/単位数/のように報告してください。

5) 最新スコア・成績結果について【語学研修中で結果が発表された派遣生対象】

TOEFL/IELTS など試験日程・スコアが発表された方は必ず報告してください(受験日、スコア結果、内訳の詳細含む)。また、イギリス、ニュージーランドなど、来学期学部履修のため、現在語学研修プログラム修了を目指している方は、期末成績が出たら速やかに報告してください。

今学期、学部授業履修中の派遣生は、成績・履修登録の報告は、科目番号/科目名/単位数/成績/のように報告してください。

例：INTL201/International Relations/4 単位/B (成績が分かる場合)



■2■ Academic Probation(学業成績不振)※現在学部履修中の派遣生対象

前々回のメールマガジンでも触れましたが、JSAF 派遣生は学部授業で C 以上、語学研修で B 以上の最終成績を取得する義務があることをお伝えしました。

今回は、各大学が定めている最低 GPA と、もしもそれを下回った場合について説明します。

一般的に各学期 GPA2.0 以上を取得することが定められており、2.0 以下の成績を取った場合は Academic Probation (学業成績不振に対する警告) を受けます。

もしも、Academic Probation を受けた場合、次の学期の履修できるクラスや単位数に制限が出ます。

また、次の学期で GPA2.0 に届かなかった場合 (2 学期連続で GPA2.0 以下) は退学 (Dismissal) の対象となり得ます。

皆さんのように学部留学をしている場合でも、現地の学生と条件は変わらず Academic Probation の警告を受けます。

また、このような制度からも 2.0 未満の GPA を取得することは学生として非常に重い事と受け止められています。

更に繰り返しになりますが、GPA2.0 未満となった場合には、JSAF プログラム修了証を交付できません。

GPA2.0 を下回らないためにも、履修登録の際に十分に各クラスのレベルや内容を考慮してバランスのとれた履修登録を心がけてください。

また、授業開始後は、中間テストや小テストの結果を常に気かけながら、挽回の必要がある場合は早めに教授に相談に行き、

Extra credit やボーナスポイントの機会があるかどうか、どのようにして今後成績を上げていくことが必要かを具体的に話し合ってください。

その他にも、アドバイザーに相談をしたり、learning center や writing center を活用しましょう。

派遣生の成績不良により、現地大学との協定で将来の JSAF 派遣生受け入れ人数が減ったり、受け入れ条件が大幅に厳しくなったりします。

今、皆さんが留学先の大学に留学できているのも、先輩の JSAF 派遣生たちが必死に成績を取ってきてくれたおかげです。

学業不振は決して自分だけの問題ではなく、後輩の将来にも非常に大きく関わる問題であることを肝に銘じて現地で勉強して下さい。

Academic Probation の詳細は、大学によって変わります。

詳細は大学のホームページ等から確認してください。

●○●

■3■ 危機管理情報送信について

先程、別メールにて、危機管理情報を送信しました。

いたずらに怖がる必要はありませんが、週末や夏休み中を利用して旅行する場合には、必ず事前に旅行先情報を収集しましょう。

危険な地域には立ち寄らない、人通りの少ない道は避けるなど、危険な行動はくれぐれも控えてください。

●○●

■4■ 貴重品管理チェック

これからの時期は旅行や入寮など、移動が多い時期です。

所持品の管理が曖昧になっていませんか？

ここ最近になって、携帯電話を紛失した…といった報告も相次いでいます。
貴重品が全て手元にあるかどうか、もう一度確認してください。

【貴重品チェックリスト】

- パスポート
- 入学許可証
- 英文保険証明書
- 緊急連絡カード
- 携帯電話番号（使用可能な状態）

また、慣れてきたからといって下記の行動は控えましょう。

- 貴重品をズボンの後ろポケットに入れる
- トートバックのような口の閉まらない鞆に貴重品をいれて席を離れる
- 数分しか部屋を離れないから、部屋の鍵は締めずにそのまま出かける

また、万が一、クレジットカードやキャッシュパスポート等を紛失してしまった場合、
それぞれどこに電話をすればいいのか、あらためて確認し、緊急連絡カードの裏面に書いておくといいいでしょう。

貴重品がなくなると、精神的にもダメージが多く、またカードを止めるなど必要な手続きに時間がかかり余計な心配
をすることになります。

こういった事態を避けるためにも、今一度貴重品の管理は徹底しましょう。



■5■ボストンキャリアフォーラムのお知らせ（アメリカ）

10月・11月に、アメリカにて日英バイリンガル就職イベントであるキャリアフォーラムが実施されます。

2015年の実施日程は以下の通りです。

先輩派遣生のレポートなど、詳細はまた時期が近づいたら紹介しますが、それぞれ参加企業が異なります。

参加を検討されている方は、興味のある企業があるかどうか早めに詳細を確認するといいいでしょう。

【ロサンゼルスキャリアフォーラム 2015】

日程： 2015年10月10日（土）・11日（日）

会場： Pasadena Convention Center, Conference Center

<http://www.careerforum.net/event/la/?lang=J>

【ボストンキャリアフォーラム 2015】

日程： 2015年11月20日（金）～22日（日）

会場： Boston Convention & Exhibition Center (BCEC)

<http://www.careerforum.net/event/bos/>

●○●

■6 ■ 派遣生の皆さんからの近況報告紹介

前回の定期報告では、現地で感じる文化の違いについて皆さんに報告してもらいました。その一部ご紹介します。

○アメリカ/カリフォルニア州立大学チコ派遣生

アメリカ人の友達と話していてびっくりしたことはとても直接的に物事を言うことです。

良し悪しをはっきり言うので最初の頃はびっくりしましたが今はだいぶ慣れました。また勉強への向上心が高く夢に向かって頑張っているのも私も頑張ろうと思えます。

それに加えてチコに住んでいる人たちはとてもあたたかく話やすいです。そんなフレンドリーなところも日本とは全然違うなと思いました。

○アメリカ/オレゴン大学派遣生

日本と違うと思うところは、やはり授業中の生徒の態度だと思います。

日本では講義中ならば生徒は静かに講義をきくというのが一般的ですが、アメリカでは教授が話している最中だろうと生徒は手をあげて発言しています。

最近はこのスタイルに慣れてきて、自分ももっと積極的にならねば、というように考え始めました。

○アイルランド/メイヌース大学派遣生

アイルランドの人々はフレンドリーで、お店の人とお客さんが仲良く話している場面や、初対面の人同士が話しているところをよく見かけます。日本では知らない人と会話することが少ないので驚きました。

電車やバスの数分の遅れは日常茶飯事です。私が思っていたよりも時間に対してルーズではなかったという印象があります。また、先生と生徒の距離が近いのも特徴であると感じました。

○イタリア/ミラノカトリック・サクロクオーレ大学派遣生

授業の field study の数が日本に比べて圧倒的に多いです。先日は SKY ITALY というテレビ局を訪れ、生放送中の部屋に入れていただいたりもしました。

また、日本のご飯に味噌汁と、しっかり朝食をとる傾向がありますが、お気に入りのカフェでクロワッサンとコーヒーを食べるとするのがミラネーゼスタイルだそうです。

ドイツ人の友人の家へ遊びに行った際、日本と同じく靴を脱ぐスタイルでした。ドイツではみんなそうなのかと聞いたところ、多くはそのようです。

○イギリス/ニューカッスル大学派遣生

文化の違いを感じたといえば、現地の人は傘を持たないという所は驚きました。

噂には聞いていましたが、本当なんだと思いました。サラっとしたにわか雨が多いので、フードで凌ぐか何もしない人が多く、傘をさしている方がマイノリティなのが面白かったです。

また、多くのお店の閉店時間が早い、ということにも驚きました。特に日曜日は 17 時で閉まる店がほとんどです。仕事は早く切り上げて、家族との時間を大切にす文化なのかなと思いました。

いかがでしたか？

挨拶やフレンドリーさ、授業の進み方などについて各国ごとの特色を垣間見ることができました。

また、皆さんの周りにイスラム教徒の学生さんがいれば、その方たちは現在ラマダン（断食）の時期でしょう。一般的にラマダンは、世俗的な欲を捨てることで、自身を清め、神への献身と奉仕に没頭する意味があるようです。日の出から日没までは食べ物と飲み物を断ちます。

異文化に身を置くと、このような異文化体験を目の当たりにしますので、非常に勉強になりますよね。他の派遣生の報告を聞いていて、「それ、気になる！」と思わず頷いてしまったトピック、皆さんはありましたか？ 留学生活を通してまた新たにこんな発見があれば、いつでも JSAF にシェアしてくださいね。

それでは、みなさんからの報告をお待ちしております。

一般財団法人 JSAF

Global Academic Education

日本スタディ・アブロード・ファンデーション

JSAF サポート：吉岡/宮元/伊藤/吉田/尾崎

support@japanstudyabroad.org

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-4-15 三井生命高田馬場ビル 1F

TEL : 03-5287-2941

FAX : 03-5287-2943

web: www.japanstudyabroad.org

【お願い】 JSAF にご連絡の際は、件名に必ず「お名前」をお書きください。